



例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人



「おなじ星を見ていた - ギャリックスの架ける虹 -」より
早春の大地 内田 新哉

<会長の時間>

こんにちは。お食事の方はゆっくりとお召し上がりください。今月は打江精機さんへの移動例会、ななもり清見への移動例会、そして先週は規定休会と続きましたので、この場所での例会は久しぶりでございます。やはりこの場所での例会は、慣れている事もあり、落ち着くと言う感じがしますが、本日も宜しく願います。



さて、3月も終わりになりそれぞれの学校の卒業式も終わり、卒業した子ども達は新しい生活に夢と希望を持って、準備を進めて居る頃かなと思います。

今回初めて九ヶ年皆出席表彰にそれぞれの学校に出向いて頂きました。協力頂きました 11 名の皆さんご苦勞様でした。その対象の生徒さん、朝日中学校の水橋侑太郎君から礼状が届いておりますので、回しますのを見て頂きたいと思ひます。こうして九ヶ年皆出席出来たのも家族を初めとして、先生方友達、地域の人達に支えられてやって来られた事、これから高校に進み、勉強や部活に頑張りたいと、しっかりとした内容で書かれています。ひよっとすると先生からの助言が有ったかもしれませんが、素直な気持ちで書いてくれていると感じますし、こうして礼状を頂くと、今回それぞれの学校まで出向かせて頂いて良かったなどと改めて思っています。

2 月 28 日に会員増強委員会を開いて頂き、改めて入会頂けそうな方達をピックアップして頂きました。会員増強委員さんを中心に動いて頂いている処ですが、これこそ会員一丸となって勧誘する事が大切に思っています。現在は増減無しの状態です。今年度何とか 1・2 名は入って頂ければと思っています。現在候補に挙がっている方のリストを見て頂いて、ご存知の方、仲の良い方などが見えれば是非協力頂きたいと思ひます。詳しくは山下委員長に振りますので宜しく願います。



会長の時間をお借りして会員増強の進捗状況を説明させていただきます。

現在、お声かけさせていただいている方は 5 名です。今までに面会させて頂き入会してもらえようとお話をしていますが、まだ良い返事はありません。引き続き会長、次期会長我々、会員増強委員で積極的に活動し 1 人でも多く入会してもらえようとしています。

<幹事報告>

◎R I 日本事務局より

- ・ 4 月のロータリーレートについて
1 ドル 110 円 (現行どおり)



◎義務教育 9 ヲ年皆出席 朝日中学校卒業生 水橋 侑太郎さんより
・ 皆出席表彰のお礼

◎高山市教育委員会学校教育課長より
・ 平成 31 年度「キャリア教育を考える会」出前講座開催校について
西クラブ担当 … 東山中学校: 1 年生 111 名 9 月

◎ガバナー、地区青少年奉仕部門委員長、地区インターアクト部門委員長より
・ 青少年育成セミナー開催のご案内

日 時 5 月 12 日 (日) 点鐘 10:00 終了 11:30
場 所 ホテルグランヴェール岐阜
参加要請対象 次期青少年奉仕委員長

・ 教師部会開催のご案内

日 時 5 月 12 日 (日) 協議会 14:00~16:30
場 所 ホテルグランヴェール岐阜
参加要請対象 次期会長、次期 I A 委員長、顧問教師

◎台北東海ロータリークラブより

・ 台北東海ロータリークラブ創立 24 周年記念式典のご案内

日 時 4 月 11 日 (木) 開始 18 時 30 分
場 所 台北晶華飯店 (リージェント台北)

◎はぐるま会 会長より

・ 第 191 回はぐるま会開催のご案内

日 時 4 月 21 日 (日) 13:04 スタート
場 所 飛騨高山カントリークラブ
会 費 3,000 円 申込締切 4/12

◎ガバナー、地区青少年交換部門委員長より

・ 国際青少年交換 2020-2021 夏期派遣学生追加募集案内

派遣先 米、豪、新、仏、那 等
資 格 ロータリークラブの推薦する男女高校生
(願書提出時在学中で中学 3 年生、高校 1 年生・2 年生の者)で、学業成績は平均以上で、日本国籍を有する者

期 間 2020 年 8 月より 1 年間
選 考 日 9 月 29 日 (日) ホテルグランヴェール岐阜
内定通知 10 月中旬。推薦クラブ会長宛に通知する
回答期限 9 月 13 日 (金) 必着

◎可児ロータリークラブより

・ 事務所移転のお知らせ 5 月より 可児市総合会館分室 2 階
⇒ 可児市総合会館 2 階

◎米山梅吉記念館より

・ 春季例祭のご案内および賛助会員募集

日 時 4 月 20 日 (土) 14:00~ 場 所 米山梅吉記念館ホール
・ 米山梅吉記念館創立 50 周年記念式典開催案内
日 時 9 月 14 日 (土) 14:00~ 登録料 10,000 円
場 所 東レ総合研修センター、米山梅吉記念館ホール

例会報告

<例会変更>

高山中央 … 4月 8日 (月) は、軽スポーツ例会のため、
プレイビーおよびカネヨシホールに変更
4月15日 (月) は、定款により休会
4月29日 (月) は、法定休日 (昭和の日) により、休会

<受贈誌>

地区ロータリー財団学友会会長 (学友だより 8号)、米山記念奨学会 (ハイライトよねやま 228)、米山梅吉記念館 (館報 Vol133)、社団法人高山市文化協会 (広報高山の文化 No206)、中部盲導犬協会 (NewHarness21号)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	25名	7名	32名	40名	85.00%
本日	30名	-	30名	40名	75.00%

<本日のプログラム>

会報委員会 委員長 黒木 正人

2018-19年度の木村ガバナーは、そのテーマとして「理念をかかげ 意欲を喚起し 共に行動」を掲げています。

その中の「意欲を喚起し」についてのコメントでは、「奉仕活動を担うのは個々の会員です。一人一人の会員を大切に、会員の奉仕に対する意欲を呼び起こすことができれば、ロータリーはより大きなことができ、地域社会に、世界に、より良い変化を生み出すことができるでしょう。変化を生み出すことへの意欲を、どのように喚起したらいいのでしょうか。一つは、感動体験です。ロータリーでの感動体験を思い起こしてください。また、他のロータリアンの感動体験の話をお聞きしましょう。私たちはそこから意欲をもらいます。皆さんがロータリーに入会してから感動体験を、お互いに話しましょう。それはさらなる奉仕へのインスピレーションとなるはずですよ。」と述べています。

会報委員会では、このテーマに則って、会報委員3名から、ロータリーでの感動体験を各々話し共有したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



小森 丈一

今年度の木村Gは「Rでの感動体験を話し合おう、そして意欲を喚起し共に行動を」と言って居られます。

私も西クラブに入れて頂いてから、幾つも感動の場面に出会いましたが、覚えているのは、3年前 活動計画書を見て居て、こんな事が有るのか? と感動した事が有ります。

それは高橋さんが会長の時、入会された方が4人いらっしゃいます。杉山さん、榎坂さん、高桑さん、松川さんの4人で、他にはいらっしゃいません。何かお気付きになりませんでしたか? 4人の方全員に木の名前が付いていて、木の名前の付いて居ない方の、入会は有りませんでした。こんな事が有るのか? といたく感動をしました。是非 同期会を創って末永くお付き合いされては如何でしょうか?

私の忘れる事の出来ない感動が有ります。それは台北東海RCと共同で玉蘭荘に、大型TVを寄贈した時の事です。

2000年の4月に台北東海RCと友好クラブの締結がされました。4月下旬に台北東海クラブを表敬訪問した時 恩林会長から、国際奉仕をしませんか? と声を掛けられました。9月台北での合同例会の席でも、国際奉仕 (玉蘭荘への支援) の話をされました。

帰国後 理事会で、「玉蘭荘への支援」の件を相談しましたら、中身を詰めて貰いたい、との事で 私と黒川幹事が台北に赴き、恩林会長の案内で、玉蘭荘を訪ねました。

理事長の話によると、玉蘭荘は日本人が創った福祉施設で、かつて日本が台湾を統治した時、日本語教育を受け、日本語で育った人達が、結婚をし、歳を取り、連れ合いと死に別れ、1人寂しく暮らして居る人達が、週2回玉蘭荘に来て日本語で話し、日本の歌を歌い、俳句や短歌を詠み、誕生会をしたりする、憩いの場です。玉蘭荘は全て寄付金で賄われており、経営は苦しいので支援をして頂ければ有難い、との事でした。

どの様な支援をお望みですか? と尋ねると「現金が一番有り難い」と言われましたが、私は記念になる、形の有る物で支援がしたい、と言いますと「今ここに有るTVは、古くて、小さくて映りが悪いので、大きなTVが有ったら嬉しい」と言われました。黒川幹事、恩林会長もTVを了解され、オーディオセットも一緒に贈る事にし TV の大きさ、メーカー、値段等、すべて恩林会長にお任せして帰って来ました。

帰ってからは資金作りです。当時有ったWCS委員会へ補助金の申請 11月に高山別院が主催で、残留孤児を扱った劇が文化会館で上演され、その会場で募金箱を置かせて貰い、市民の方からも募金をして貰いました。(1万6千円程の寄付がありました)

12月の贈呈式には 西クラブから10名の方に出席して頂き、会場には玉蘭荘の会員 台北東海RCメンバーや WCS委員の方等、多くの出席のもと 華やかに行われました。

式が終わった後、お土産に持って行った、ビデオの中から高山の様子を写したビデオを映し、私達の故郷はこの様な処ですと言って、高山を紹介し、その後お土産のCD中から、日本の歌の「故郷」の曲をかけました。すると、玉蘭荘の一人が声を出して歌い出し、それに合わせて玉蘭荘の人達も歌い、我々も一緒に歌い、大きな合唱になりました。指揮者が居ないのに、乱れる事無く全員息の合った合唱は、実に厳かで、感動的でした。私は涙が出て、声は出ませんでした。玉蘭荘の人達は、感謝の気持ちを歌として表し、それが我々にも十分伝わり、大きな合唱になったと思います。ただ感動有るのみでした。

ロータリーのお蔭で、このような 感動の場に立ち会えた事に 感謝 感謝です。贈呈式に行かれた10名のうち 現在在籍して居るのは私一人になりました。

何故「玉蘭荘だより」が送って来るのか? 玉蘭荘の何たるかがお分かり頂けたら、嬉しく思います。昨年11月の「玉蘭荘だより」には寄贈した、TV が大きく写って居り、今も大事に使われて居る事を知り、嬉しく思いました。

榎坂 純一

今年の2月で、入会して丸2年になりました。この2年間の中から、感動体験を3つ発表させていただきます。

まず1つめは、地元中学校への「出前講座」への参加です。次世代を担う子供たちの前で、自分の仕事内容や仕事観などを話す機会を頂きました。

私は常々、地元高山のために何かしたいと考えており、この出前講座という活動は私が最も興味をもって取り組んでいるものです。出前講座での講演を通して、高山の子供たちにちょっとでもプラスになればと考えております。また、出前講座の原稿を考える過程で自分の考えや姿勢を見直す機会もあり、子供たちに話をしながら



インスピレーションになろう

例会報告

自分の姿を見直すことができました。本当に素晴らしい機会に恵まれたと思っています。

2つめは、台北東海ロータリークラブへのメイクアップです。メイクアップは、ロータリアンならではとおもいます。台北東海RCの皆様は、高山からポッと出席した私をととても暖かく迎えていただき、とても感動しました。また、例会中のとても楽しそうな姿は、本当にロータリークラブを楽しんでいると感じることができました。

3つめは、高山西クラブの皆様に出会えたことです。クラブの活動を通して、理想となる先輩経営者の姿を間近に見ることができず。最年少で入った私に対し、温かい言葉をフレンドリーにかけていただき皆様の姿勢にととても感動しました。私の目指すべき姿だと素直に思いました。

以上3点が私のロータリークラブでの感動体験です。

黒木 正人

平成26年の年末頃、ある日突然、ロータリークラブに入れということになり、ひだしの監査役でもある米澤先生と田中武親分が来て、2月から入会ですので11時45分にここに来てくださいと言われました。最初は何のことかさっぱりわからず、ロータリーに入会させられていたというのが、実感です。このように自ら進んで入会をした訳ではないのに、早いもので入会して4年経ちました。もともと慣れてしまえば平気な性格なんですが、最初とはつきにくく、しかもどちらかといえば寡黙で、高山に本籍があるとはいえ、高山に住んだこともない私が、高山を動かしている人たちとうまくコミュニケーションを取ってやっていけるのだろうかというのが、当初の一番の不安でした。

また出張や副業で、結構例会を欠席する当初から不良会員でしたが、そんな不安や不良会員という状況で、一つ心がけていることがあります。

それはたとえ金曜日の例会を欠席しても、土日の行事の時に、予定がないときは、「行くのが面倒くさいのでやめようかな」という悪魔の言葉を遮って、必ず出席しようと決めたことです。そこでロータリーを楽しもうとしているのが今の私です。

様々な行事、地区大会、ゴルフ会、ただ飲むのが好きだから参加しているんじゃないかと思われがちですが、最初行くのは面倒臭いと思っても、行ったからには楽しまにや損、そこからどんな形にせよ、社会に世界に知らぬ間に貢献できるんだ、というのが一番の感動体験かなと思っています。

ロータリーで教わったことの中の一つに、「ロータリーで商売するな」というのがあります。

これは的を得た言葉だなと思っています。例えば不動産業界ではグイグイとパワーセールスして来る結構押しの強い人がいます。そういう人が大きな成果をあげているかと思ったら必ずしもそうでない、押しの弱い不動産セールスマンが大きな成果をあげたりする。不思議だなと思ってその人の行動を見ると、お客様の為に不動産購入における判断のよりどころとなる精一杯の情報を誠実に与え続けて、お客様に自然と選んでいただく、そういったセールスマンが実は成果をあげているケースが多い

これをロータリーに当てはめると、人となりを見てもらえば、ロータリーで商売しなくても、自然と商売がついて来るよということだと思います。

先般下呂ロータリークラブにメイキャップに行きました。これは私にとっては初めてのメイキャップでした。

地区大会に行くと、岐阜の時にお世話になった人に、「黒木さん



久しぶり、元気ですか、どこのクラブに入っているんですか」とよく声をかけられます。

来週の水曜日、岐阜の所会計事務所クライアント向けに「金融機関とどう付き合ったら良いか」という内容の講演を行います。これも代表の所会計士は岐阜ロータリークラブの会員で、地区大会の時に久しぶりだねと声をかけられたのがきっかけです。こうした縁から、世界が広がっていくのも、お互いロータリアンだったからだと思えます。

以上、少しとりとめの話でしたが、これで私の話は終わります。三者三様の話で少しでも皆さんのインスピレーションになれば幸いです。ありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

3月は移動例会が2回続きました。少し遠めの会場でしたが参加いただきました皆様ありがとうございました。また貴重な話・見学をさせて頂き良かったと思っています。担当の委員会の皆さまにはお世話になり感謝申し上げます。本日は会報委員会の担当例会です。委員長をはじめ委員の皆さんに「ロータリーでの自らの感動体験」と題してお話を頂けるという事で大変楽しみにしています宜しくお願いします。

●門前 庄次郎さん

またまたバッチを家に忘れてきましたので。

●黒木 正人さん

今日は会報委員会の担当例会です。会報委員の3人、小森さん榎坂さんと私がロータリーで感動したことなどを話しますのでよろしくお祈りします。「

●下屋 勝比古さん

先日の職場訪問例会では、皆さん熱心に見学していただきありがとうございました。協力していただきました打江精機様からも訪問のお礼をして頂きました

●小森 丈一さん

先々週の持ち出し例会の記事が「岐阜新聞に写真入りで出ているよ」と田近さんから電話を頂き買って読みました。何故私が写されたのか解りません。多分美味しく食べていたのでしょう。ご連絡ありがとうございました。

●田邊 淳さん

3/12(火)の下呂ロータリークラブへの会長同行メイクへ参加されました方、大変ご苦労様でした。なかなか訪問できない下呂クラブです。色々参考になったかと思えます。なお私は当日、出席プログラム委員長なのに急な所用で欠席しまして申し訳ございませんでした。7月までにもう1回メイクを予定していますのでよろしくお願いいたします。

●挟土 貞吉さん

今日は中山中2年の孫娘の全国剣道大会の試合です。また北小6年源治が卒業式にて退職される殿垣校長先生に感謝状を読み上げるサプライズをしたとの事でニコニコしています。

●大前 克秀さん

全国古民家再生協会の月刊誌ジャパトラを机の上に置かせていただきました。読んでいただければ幸いです。またチャリティーイベント「ワンコインハート」を昨年のように執り行いますので500円玉を持って飲みに来てください。

●岡田 賛三さん、内田 幸洋さん、斎藤 章さん、鴻野 幸泰さん、

大村 貴之さん、山下 直哉さん、黒木 正人さん、榎坂 純一さん、

菅垣 敬慈さん、

平成最後(?)の雪が降り、良かった方も悪かった方も、冬らしい高山になりましたね!

インスピレーションになろう